

# PAPUA NEW GUINEA

## パプアニューギニア独立国

どこに行っても  
新しい「何か」に出会える国

パプアニューギニア(PNG)は、大小600もの島々から成り、日本の約1.25倍の大きさです。人口は1000万人を超え、太平洋の島々の中でも特に大きな国の一つ。800以上の異なる言語と独自の風習を持つ民族がおり、どこへ行っても新しい出会いがあなたを待っています。

首都ポートモレスビーでは、文化を学びながらリゾートでのんびりとした時間を過ごし、ココボやラバウルでは、戦跡を巡りながら第二次世界大戦の歴史に思いを馳せることもできます。時間が許せば、PNGの多様な文化に触れるイベントへの参加や、世界有数のトレッキングコースへの挑戦、セビック川流域に足を延ばして、原始美術に触れるのもお勧めです。どこにでも新しい出会いがある、そんなPNGへの冒険に出かけてみませんか。



セビック川流域の伝統的な建物



ニューブリテン島の活火山



渡航経路例

成田⇒プリズベン(オーストラリア)⇒ポートモレスビー(パプアニューギニア)



ポートモレスビーのホテルでリラックス

### 満喫プラン

#### 初級モデルコース 首都近辺で楽しめる文化・歴史・自然

1日目

- PM ● ポートモレスビーのジャクソン国際空港に到着  
PNG国立美術館を見学してPNGを知ろう  
海辺のカフェで沈む夕日を眺めながら、日本では味わえない開放感に浸ろう  
ホテルのプールサイドやレストランで美味しい料理に舌鼓  
PNGの地元料理「ムームー」もお勧め



パプアニューギニア国立美術館

2日目

- AM ● ポートモレスビーを出発して、ロロアタ島のリゾートへ向かう!  
PNG最高峰のダイビングを体験!ダイビングが苦手な方は、シュノーケリングを楽しもう!  
リゾートで一休み。地元食材を使ったランチを楽しもう
- PM ● スバナなどで最上の癒しを体験  
「何もしない」時間を楽しむ。海風に耳を傾ける時間を過ごす  
南太平洋のエッセンスを加えた美味しい料理を堪能。食事のお供はさざ波の音  
オーシャンビューの部屋で、自分だけの満点の星空を満喫しよう



ムームー

3日目

- AM ● 太平洋から昇る朝日を満喫して、少し早めの朝ごはんは舌鼓  
ポートモレスビーに戻って、活気ある市場を訪問しよう  
コキマーケット(魚市場):マグロやロブスターの大きさにびっくり!  
ポロコマーケット(農業市場):美味しいココナッツジュースを飲んでみよう
- PM ● 空港内でお土産探検。お勧めのお土産はPNGコーヒー  
空港内のカフェで一息。最後の「何もしない」時間を過ごそう!  
プリズベンへ向けて出発



マーケット



PNG コーヒー

### 歴史巡りプラン

#### 中級モデルコース ココボ・ラバウルの戦跡をめぐるツアー

1日目

- PM ● ジャクソン国際空港に到着  
国内線でココボのトクア空港へ  
ラバウル・ココボをめぐる第二次世界大戦の戦跡を巡る旅へ!  
ココボの海辺に近いホテルで、その歴史に思いを馳せよう



トロピカルフルーツ

2日目

- AM ● ラバウルへ向かう前に、ココボのマーケットでトロピカルフルーツを購入  
一度ホテルへ戻り、果物を切ってくれるか相談。OKだったら果物を冷蔵庫で冷やしておいてもらおう!  
ラバウルで地下病院、トンネル、防空壕などの戦跡を周ってみる
- PM ● 時間に余裕があればシン普森・ハーバーの端にある活火山へ行く  
ホテルに戻って、冷えたトロピカルフルーツでデトックス!

3日目

- AM ● ココボ戦争博物館を訪問  
戦車や戦闘機などを見学しよう
- PM ● 国内線でポートモレスビーへ戻る。ホテルのプールサイドで、戦跡を巡って感じたことを思い出しながら夕食



ココボ戦争博物館

4日目

- AM ● 早めにチェックアウトしてボマナ戦争共同墓地へ  
日本だけでなくオーストラリアに関する戦跡も訪ねよう
- PM ● 空港内でお土産探検。ココボやラバウルで有名なシンシンの人形も購入できる  
プリズベンへ向けて出発



#### オンラインコンテンツを楽しもう

さらにパプアニューギニアの情報を知りたい方はパプアニューギニア観光局のウェブサイト(英語)にアクセス!



#### 毎年9月に行われるPNG最大ショー「ゴロカショー」

ゴロカショーは1957年に始まった、PNGで最も長い歴史を持つハイランド地方における重要な文化イベントです。PNG 全土から100以上の民族がゴロカショーに参加し、色彩と音色が艶やかなダンスと歌が合わさった PNG 伝統の「シンシン(Singsing)」を披露してくれます。何千人もの観光客がゴロカを訪れる。PNGの9月の風物詩です。世界各国から観光客が来るので、日本人も行きやすいです。ゴロカまではポートモレスビーから国内線で簡単に往復できるので、PNGの文化を熱狂と共に感じたい人にお勧めです!

### Activity

#### 日本軍が通った道・ココダトレイルを渡ろう!

「見る」だけでなく、自分が動くアクティビティがしたい—そんな人にお勧めなのがココダトレイルへの挑戦です。第二次世界大戦中に日本軍とオーストラリア軍が戦いを繰り返した戦跡として有名なココダトレイル。ココダ村から険しいオーエンスタンレー山脈を通るオーエンズコーナまで96km、8~10日間の長期トレッキングコースです。綺麗な景色を見るだけでなく、そこに確かにあった戦争の歴史もトレッキングすることで、PNGを深く理解することができます。ココダトレイルをトレッキングする場合は、ココダトレイル局まで事前連絡を忘れずに。



© SPTO & David Kirkland



#### Sepik river

#### 原始美術の聖地、そして、原始の美しさが残るセビック川流域を回ろう!

西アフリカと並ぶ原始美術の聖地「セビック川流域」。原始美術と共に並ぶ「原始」の美しさがそこにあります。東セビック州の玄関口であるウエワクから数時間、世界でも有数の巨大な河川であるセビック川があなたを待っています。原始美術品を作る村、土器を作る村など、村毎に個性があり、観光客を飽きさせません。さらには、それらの村をつなげるチャンプリ湖(美しい湖という意味)。悠久の時を感じる原始の美しさがそこにあります。

Q パプアニューギニアは、とある「花卉」の群生地として知られ、セビックブルーと呼ばれる希少な固有種もあります。さて、その「花卉」はなんですか。

A 答えは p.36 に!

#### コラム 1 現地語の挨拶

簡単な現地語を覚えて、現地の人とコミュニケーションをとってみよう!

おはよう / こんにちは / こんにちは ▶ Monin/apinun  
モーニン アピヌン

ありがとう ▶ Tenk yu tru  
テンキユトゥル

またね ▶ Lukim yu gen  
ルキムユゲン

#### コラム 2 PNGの言語

PNGには850以上の現地語が存在していると言われています。その中で、PNGの公用語として使われているのが、英語、モツ語、そしてビジン語です。一番良く使われているビジン語は、英語、ドイツ語、オランダ語、そして現地語が混合した言語です。英語に由来する言葉(Thank you = Tenk yu)も多いため、注意深く聞けば何を話しているかわかるかも!?

写真ご提供:SPTO

(p.20 キリパスのクイズの答え:クリスマス=年)

PNGの秘境を巡るアドベンチャー